

秋色に染まる風土記の里を散策！

御坂サイフォン橋・紅葉の伽耶院コース

コース 緑が丘駅～どっこいさん(六地藏)～志染の石室いわむろ～御坂サイフォン橋～千体地藏～伽耶院～緑が丘駅 (約16キロ・健脚向)

歩行時間 約4時間

秋の遊歩倶楽部は、阪神・淡路大震災を教訓に整備された県立三木総合防災公園の北側にある「どっこいさん」、志染の石室などを通して、紅葉の伽耶院までを散策するコースです。

コースガイド

①緑が丘駅(スタート)

改札を出て、左前方の銀行前の歩道を下る。イオンを過ぎ、青山中央公園手前の信号を右へ。直進すると遊歩道の入口。雑木林の道を抜け左へ。ビーンズドーム前を歩き、池野宮大橋を渡り切り左へ進むと「どっこいさん」。

約65分

②どっこいさん

右手の跨道橋を渡り直進。少し先の階段を下りると志染の石室。竹やぶを抜け少し下ったところの車道を右へ。道標の所で左へ、御坂新橋を渡り右へ少し進むと右手に御坂サイフォン橋。

約25分

③御坂サイフォン橋

御坂神社を過ぎ御坂東の信号を渡り農道を西へ。養鶏場前を通り御坂北の信号を渡る。御上橋を渡り右へ。少し進むと千体地藏。地藏脇橋を渡り左へ。山陽自動車道を潜り、大谷口の信号を右へ直進すると伽耶院。

約50分

④伽耶院

来た道に戻り、奥田橋東詰の信号を右へ。窟屋の信号で左へ折れ、直進すると緑が丘駅。

約100分

①緑が丘駅(ゴール)



志染の石室



5世紀後半、後の顕宗・仁賢天皇が幼少の頃、政変の難を逃れてこの地に隠れ住んだと伝えられています。湧水がひかり藻の作用で金色に光ることから、「窟屋の金水」と呼ばれています。

御坂サイフォン橋



志染川の清流に架かる日本で最初のサイフォン橋で、イギリス陸軍将校のパーマー氏の設計により、1891年に完成しました。現在でも、その外観から眼鏡橋と呼ばれ親しまれています。

伽耶院



法道仙人が毘沙門天のお告げによって創建したという神秘的なお寺。毎年、体育の日に関西一円の修験者が山伏姿で集まり、採燈大護摩が行われます。